

令和3年度 実務研修 実習受入について

令和3年12月作成

実習の目的

- ・介護支援専門員実務研修の受講者が、実務研修前期で学んだ知識に基づき、実習現場でケアマネジメントプロセスを経験するとともに、多様な要介護高齢者の生活実態を知ること、実践に当たっての留意点や今後の学習課題等を認識することを目的としています。

実習の内容

- ・利用者の居宅訪問を行い、一連のケアマネジメントプロセスの実習を行います。
- ・実習は次の2つの内容により構成されています。

実習形態	内 容
見学実習	<ul style="list-style-type: none">・協力事業所の実習指導者が活動している場面等を見学・観察して、ケアマネジメントプロセスの実際を直接的に学びます。・実習指導者からの指導に基づき取り組みます。 <ol style="list-style-type: none">(1) アセスメント見学(2) 居宅サービス計画作成見学(3) サービス担当者会議の準備・同席(4) モニタリング見学(5) 給付管理業務見学
模擬ケアプラン作成実習	<ul style="list-style-type: none">・要介護状態にある実習協力者の協力を得て、インテーク、アセスメント、居宅サービス計画(模擬ケアプラン)作成といったケアマネジメントプロセスを実践します。・受講者が自ら取り組みますが、(6)は実習指導者が立ち会い、指導、助言を行います。 <ol style="list-style-type: none">(6) アセスメント実施(7) 居宅サービス計画書等作成

◆詳しい実習内容は、「介護支援専門員養成研修における実習受入に関する指針(厚生労働省)」及び、実習協力依頼通知に同封する「実習受入の手引」をご確認ください。

実習の期間

- ・令和4年1月29日(土)～2月16日(水)の間、
3日間程度(休憩時間を除く18時間以上)
- ◆連続する3日間である必要はありません。
合計の実習時間が18時間以上になればよいです。

実習受入協力事業所

- 令和3年11月末日現在、実習受入協力事業所(以下、協力事業所)として、県に登録している事業所が対象となります。
- 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、受講者の所属する法人内の事業所を中心に、受け入れを依頼します。

全体の流れ①

◆協力事業所に関する部分のみ掲載します。

	内容	日程
①	[事務局⇒協力事業所]実習協力依頼通知 発送 ※ 前期研修①で受講者の意向確認を行うため、受講者の申し出等によっては、変更調整する可能性がありますので、ご了承ください。	令和3年12月中旬～下旬
②	[協力事業所]実習受入事前準備 ※ 実習指導者の選定、実習対象事例(実習協力者)の選定、実習協力者への事前同意の取得等	～実習日前日
③	[事務局⇒協力事業所]実習受入依頼書 発送 ※ 受講者の意向確認後	前期研修①期間中 令和4年1月12日～14日
④	[受講者⇒協力事業所]日程調整 ※ 受講者から電話連絡があります。	前期研修①～前期研修② 1月17日～24日
⑤	[協力事業所⇒事務局]実習受入承諾書 発送	実習日程決定後～1月28日

全体の流れ②

◆協力事業所に関する部分のみ掲載します。

	内容	日程
⑥	[事務局⇒協力事業所]実習同意書(写し) 発送	前期研修②期間中 1月25日～28日
⑦	[受講者・協力事業所]実習実施	1月29日～2月16日 のうち、 3日間程度(18時間以上)
⑧	[協力事業所⇒事務局]実習報告書 提出 ※ 提出書類： 実習報告書（様式第6号） 実習評価票（様式第6号別紙）	実習修了後～3月4日
⑨	[事務局⇒協力事業所]実習受入証明書 発送	3月中旬～下旬

参考：令和2年度実績

- ・受講者数：81名
- ・協力事業所数：76事業所

- ・平均実習日数：3.1日（最大5日）
- ・平均実習時間数：18.4時間（最大32時間）
- ・平均見学事例数：4件（最大10件、最小1件）

その他

- 受講者の移動中の事故など、万が一に備え、事務局が国内旅行傷害保険に加入しています。
- 事故等が発生した場合は、速やかに事務局にご連絡ください。

【研修事務局】

〒020-0015

岩手県盛岡市本町通三丁目19-1 3階

(公財) いきいき岩手支援財団 公表・研修課 実務研修担当

TEL : 019-629-2300(直通) / FAX : 019-625-7494

H P : <http://www.silverz.or.jp/>